

令和3年度「生徒・保護者意識調査アンケート」集計結果

専修学校クラーク高等学院天王寺校

1 はじめに

学校自己評価を行う上で、生徒や保護者を対象とする評価を通じて、学校運営や教育内容等に対して生徒・保護者がどのような意見や要望を持っているかを把握し、今後の取組や自己評価に活用することが重要である。

このため、本校では、在籍する全生徒及び保護者を対象に、本校の教育に対する満足度を調査するための「意識調査アンケート」をWebアンケートツール「Forms」により実施している。

なお、アンケートの実施に当たっては、匿名性の担保に配慮する観点から無記名方式としている。

2 調査及び集計結果

生徒及び保護者に対し、以下の(1)～(15)の項目について、【1：とても満足している 2：やや満足している 3：あまり満足していない 4：全く満足していない】の四者択一方式で満足度調査を実施した。1、2と回答した比率は下表のとおりである。

令和3年度「生徒・保護者意識調査アンケート」集計結果

分野	項目	生徒	保護者
学校運営	(1)学力とペースに合った学習体制	76%	74%
	(2)興味・関心に合った学習内容の選択	65%	71%
	(3)確実に卒業できる体制がある	76%	79%
	(4)進路指導・進路学習の充実	64%	65%
教育内容	(5)大学進学率・進学実績が高い	63%	62%
	(6)多くの資格を取得することが可能	64%	66%
	(7)専門性を身に付けることができる	64%	66%
生徒支援	(8)学校の雰囲気が明るい	68%	76%
	(9)アットホームな環境がある	66%	76%
	(10)先生に安心して相談ができる	71%	82%
	(11)課外活動が充実している	55%	57%

3 考察

(1) 生徒意識調査アンケート

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学校行事等の制限が継続したことで、学校生活に対する満足度は前年度に続き低い結果となった。
- ・放課後の基礎学力補講の実施などにより、中学校範囲の躓きをしっかりとフォローしていったことにより、学習に対する不安が解消できた。また個々に応じた課題を出すなど、一人ひとりに応じた指導をしていく中で、学習体制についての満足度を向上させることができた。

(2) 保護者意識調査アンケート

- ・コロナ禍において、保護者との連絡手段について様々なツール（アプリ等）を導入し、密に連携を図ってきたため、教員との関係（相談のしやすさ、安心感）が向上した。
- ・コロナの感染拡大防止のため、学校に足を運んでいただき、直接生徒の活動の様子を見て頂くことはできなかったが、学校行事の YouTube 配信等により、生徒の活動の様子や学校の雰囲気伝えることができ、学校環境や生徒支援についての満足度を向上させることができた。